



HONEY - meets - ISLAND CAFE

Hawaiian Dreaming

HONEY

 **INSENSE**
MUSIC WORKS INC.

INSENSE MUSIC WORKS INC. www.insense.co.jp

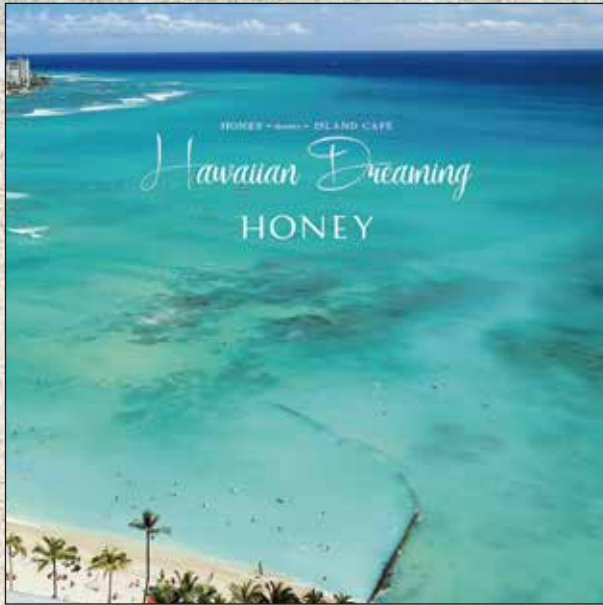


HONEY - meets - ISLAND CAFE

Hawaiian Dreaming

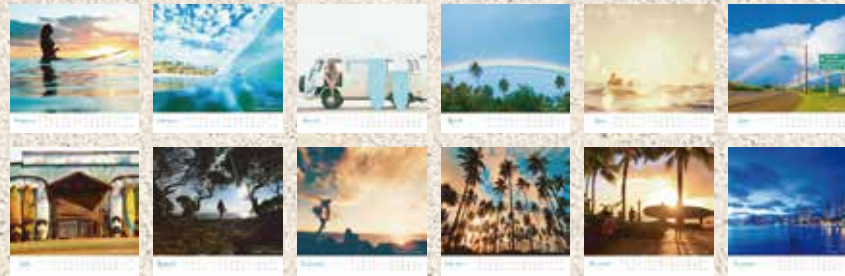
雑誌「HONEY」が監修する、極上のハワイアンミュージック・ベスト。
最新のハワイからトラディショナルまで、ハワイアンミュージックの魅力をこの1枚に凝縮。
光り輝く美しいビーチと心地良い爽やかな風。夢の様なひとときを、この音楽と共に。

大ヒット・コンピレーション「HONEY meets ISLAND CAFE」の最新作は、初となるハワイアン・ミュージックのコンピレーションアルバム。テレサ・ブライト、ジャスティン・ヤング&コルビー・キャレイ、ナ・レオ、ケアリー・レイ、シェル、ハバ(未発表音源)、ジェイク・シマブクロ、ハーブ・オオタ、キミエ・マイナー他、ハワイのレジェンド達とロコな若手アーティストのオリジナル音源を絶妙なバランスで厳選セレクトした全15曲収録。



【初回限定盤】IMWCD-1058 ¥3,000(tax in)

●フォトグラファーATSUSHI SUGIMOTOによるドリーミーなハワイアンフォトで構成した、HONEY meets ISLAND CAFE特製 2017年カレンダー封入/スリーブケース仕様。



★購入者限定!
2017ハワイアンフォトデジタルカレンダープレゼントキャンペーン実施中!
(2016年12月21日～2017年2月28日)

CDまたは配信でアルバム全曲ご購入の方にもれなく、ATSUSHI SUGIMOTO氏の2017年ハワイアンフォトカレンダーのPC・スマートフォン版壁紙カレンダーをプレゼントします!
PC、スマホでスペシャルなハワイアンフォトをお楽しみください!
詳しくは右記載のQRコードからアクセス、又はwww.insense.co.jp、http://honey-mag.jp/でチェック!



【通常盤】IMWCD-1057 ¥2,000(tax in)

01. Puzzle Pieces / Justin Young feat. Colbie Caillat
02. Love's In The Melody / Kimié Miner feat. Caleb Keolanui
03. Times Like These / CMH World(Original by Jack Johnson)
04. Aloha For Now / Kaleo
05. Sweeter Than Honey / Shar Carillo
06. Every Second (Acoustic) / Hirie
07. Pua Sadinia / Makana
08. Hula Heaven / Teresa Bright
09. Love / Nā Leo
10. Sweet Someone / Herb Ohta
11. E Ku'u Morning Dew / Gordon Mark
12. Sea Of Love / Raiatea Helm
13. Kaopuiki Aloha / Hapa
14. Mele 'Ohana / Keali'i Reichel
15. Over The Rainbow / Jake Shimabukuro

ARTIST PROFILE



Justin Young feat. Colbie Caillat

ハワイ出身のシンガーソングライター、ジャスティン・ヤング。アコースティックなレゲエをベースとしたオーガニックなサウンドがハワイ、LAではもはや定番している。2009年「Bubbly」の大ヒット以来、ハワイを代表する女性アーティストとなったコルビー・キャレイとの2013年のコラボレーション作品「Puzzle Pieces」を収録。



Kimié Miner feat. Caleb Keolanui

「ハワイのグラミー賞」ナ・ホク・ハノ・アワード2016で最優秀コンテンポラリーアルバム賞を受賞し、既に日本で人気のあるシンガー、キミエ・マイナー。「Love's In The Melody」はアワードを受賞したアルバム「Kimié Miner」からの収録。アイランドレゲエバンド「The Green」のボーカル、カレブ・ケオラヌイとのコラボレーション。



CMH World

オアフ島ノースショア出身のジャック・ジョンソンの2003年発表のセカンドアルバム「On and On」のオープニングナンバーをインストで心地よくカバーしたCMH Worldによるバージョン。数多いジャック・ジョンソンのカバーから秀逸のプレイを収録。



Kaleo

1970年代のハワイアンAORを彷彿とさせるシンガーソングライター、カレオ。ハワイアンミュージックならではの心地よさをソウルフルな歌声を兼ね備えたスタイルはハワイアン・ソングとも言うべきコンテンポラリー・ハワイアンの新しい潮流。



Shar Carillo

カウアイ島出身のハワイアン・レゲエシンガー、シャー・カリロ。2012年のファーストミニアルバムがいきなりナ・ホク・ハノ・アワード3部門にノミネートされるなど、キミエ・マイナーやアナヘバに続くアーティストとして期待されるロコシンガー。



Hirie

フィリピン生まれ、家族で移り住んだハワイでハワイアンレゲエに出会って2012年から本格的に音楽活動を始めたハイリー。チューニングなルックスと歌声はすぐさま話題になり、ハワイ、カリフォルニアのフェスにも出演。ジギー・マリーやサード・ワールドのオープニングも務める実力者。



Makana

今ハワイで最も将来が期待されているスラック・キー・ギターの名手にして正統的な継承者と言われるマカナ。自身のルーツであるトラディショナル・ハワイアンを大切にしながらも、友人関係にあるジャック・ジョンソンや、ステイジング、ノーダウトといったアーティストとも共演。



Teresa Bright

「天使の歌声」と形容され、日本でもJALのCMソング「ハブーム・オブ・パラダイス」が大ヒットした、ハワイアの女性アーティストでは不動のナンバーワンシンガー。テレサ・ブライト。「Hula Heaven」は1999年の大名作「Self Portrait」からの収録。



Nā Leo

名実ともにハワイを代表する女性3人組のコーラスグループ、ナレオ。1984年に発表された「Local Boys」はハワイで最も売れたシングルレコードと言われている。1996年の「アイランド・ガールズ」は日本でも大ヒットした。ナ・ホク・ハノ・アワードの常連でもあるナレオの2010年のアルバム「ロマンティック・ワイキキ」から「LOVE」を収録。



Herb Ohta

「ハワイの至宝」ウクレレの伝説と言われながら「オータン」の愛称で日本でも親しまれるハーブ・オオタの2000年の作品を収録。ソロ楽器としてのウクレレを確立させ、1974年発表のアルバム「Song For Arnel」は世界中で600万枚を超える大ヒットを記録した。



Gordon Mark

ハーブ・オオタと並ぶウクレレレジェンドと称されるテナー・ウクレレの名手ゴードン・マークによるハワイアの名曲「エ・ク・モニング・チュー」の演奏を収録。ジャズ、ポサノノなどの名演やホノルル・シンフォニーとの共演なども知られている。



Raiatea Helm

2000年に17歳でデビューして以来、ハワイアンミュージックの第一線を走り続けるライアテア・ヘルム。ナ・ホク・ハノ・アワードの常連でもあり、まさに「歌姫」の格好に相応しいアーティスト。透き通るファルセット・ボイスも印象的。「Sea Of Love」のハワイ語バージョンを収録。



Hapa

1994年のデビューアルバムが全世界で250万枚の大ヒットとなったコンテンポラリー・ハワイアンの代表的グループ、ハパ。ハワイの伝統的な音楽と西海岸のレイド・バック感が絶妙にブレンドされたスタイルが魅力のハワイのトップ・アーティスト。日本でもファンから絶大な人気を誇っている。



Keali'i Reichel

日本では「深センソウ」のハワイアン・カバー「カノホ・ヒナ・カイ」の大ヒットで知られるケアリー・レイ・シェル。90年代以降のハワイの音楽史上ではイース、ジェイク・シマブクロと並ぶレジェンドであり、ハワイアン・ソングを代表するアーティスト。「Mele 'Ohana」は2003年のアルバム「Ke'alaokamille」収録の楽曲。



Jake Shimabukuro

ウクレレをソロ楽器として全違う次元へ引き上げたスーパープレイヤー。日本では映画「フラガール」の主題歌の大ヒットでお馴染みのジェイク・シマブクロの2006年ブレイク前後のアルバム「ジュエリー・ウクレル」から、ハワイでは誰もが愛する名曲「オーバー・ザ・レインボー」のウクレレカバーを収録。

